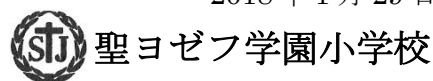


2018年1月29日



日本の小学校として初！  
『国際バカロレアPYP校』として認定されました

聖ヨゼフ学園小学校（所在地：横浜市鶴見区 校長：荒屋勝寿）は、2017年12月28日、IBO（国際バカロレア機構）より「聖ヨゼフ学園小学校を『国際バカロレアPYP校』として認定する」との通知をいただきましたので、下記の通りお知らせいたします。



（写真：それぞれのテーマに沿って探究をしている児童の様子）

## 1. 背景

2013年度に学園創立60周年を迎え、ますますグローバル化する21世紀の社会をたくましく生き抜く子どもたちを育むため、本校と教育的価値が一致する『国際バカロレアPYP』の導入を進めて参りました。

国際バカロレア（IB）は、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。本校の初代校長である勝野巖神父様は、「私たちは、この世の様々な問題を他人事にせず、自らの課題として積極的に捉え、人々の真の平和と幸福を創り出す人を育てる教育を目指します』と宣言されました。本校の教育に国際バカロレアの教育プログラムを導入することで、時代を超えて息づく教育価値の今日的実現が可能になりました。

<sup>1</sup> 国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する国際的な教育プログラムのことです。

<sup>2</sup> 国際的な視野を持った人材を育成するため、児童・生徒の年齢に応じて考えられた教育プログラム。PYPとは、プライマリー・イヤーズ・プログラムのことで、3歳～12歳を対象として、精神と身体の両方を発達させることを重視したプログラム。

## 2. 概要

- ・2018年度に創立65年を迎える歴史ある聖ヨゼフ学園小学校では、今まで培ってきた校風と歴史と伝統を受け継ぎながら、次の60年に向かって教育改革を始めました。
- ・国際バカロレアPYPの導入に先立ち聖ヨゼフ学園小学校では、2015年度より全学年“探究型概念学習<sup>3</sup>”に取り組んできました。
- ・2016年3月、国際バカロレアPYP候補校として認定されました。
- ・2017年12月28日、IBO（国際バカロレア機構）より、「聖ヨゼフ学園小学校を『国際バカロレアPYP校』として認定する」との通知をいただきました。それは日本の小学校として初であり、6年間のプログラムを実施している一条校<sup>4</sup>として初めての認定となります。

## 3. 特長等

国際バカロレアの教育プログラムは、先の見えない時代に、どんな場所においても、どんな状況であっても、自分自身で未来を切り拓くことができる人となることを目指したものです。それは、10年先でも、50年先でも通用する力です。その価値を取り入れた本校の大きな特徴である『探究型概念学習』は、教科の枠を超えた学びです。私たち教員は、児童自らこの学習を活用し、将来必要な知識やスキルを自ら獲得し、ユニバーサルな思考を自ら持てる人となるように導きます。

## 4. 学校概要

学校名	聖ヨゼフ学園小学校
校長	荒屋勝寿
学校所在地	神奈川県横浜市鶴見区東寺尾北台 11-1
創立	1953年
URL	<a href="http://www.st-joseph.ac.jp/primary/">http://www.st-joseph.ac.jp/primary/</a>

## 5. 問合せ先

学校名	聖ヨゼフ学園小学校	
担当	齋藤真実（PYPコーディネーター）	
連絡先	[TEL] 045-581-8808	[E-mail] <a href="mailto:saito_mami@atonement.ed.jp">saito_mami@atonement.ed.jp</a>

<sup>3</sup> 探究型概念学習とは、観察・調査・実験、対話・ディスカッション・プレゼンテーション、見学・体験といった活動（探究）をする中で、生涯にわたって学び続けるために必要な概念を身に付けていくものです。教師は、知識や技術を教えるのではなく、児童の学習をガイドします。

<sup>4</sup> 一条校とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）の第1条に掲げられている教育施設の種類およびその教育施設のことです。